

プーチンと日本

広島キワニスクラブ

2017年4月13日
朝日新聞 前モスクワ支局長 副島英樹
(現・広島総局長)



テロがプーチンを
大統領に押し上げた



○サンクトペテルブルク
●モスクワ
ロシア
カザフスタン
キルギス
カスピ海

↑
献花に訪れた
プーチン大統領

2017年4月3日
サンクトペテルブルク
地下鉄で爆破テロ
14人死亡







110の楽々ハイ

◎プーチンとはどんな人物か プーチンの行動原理とは

- ・根本にあるのは、片思いの腹いせ(冷戦後の世界秩序への不満)
- ・ソ連崩壊後の米欧の振る舞いとNATO東方拡大への復讐
- ・「屈辱の1990年代」からの「解放」、国民の「安定」志向が高支持率に

◎東を向くプーチン

- ・「脱欧入亜」 欧州からアジアへ

◎どうなる北方領土

- ・昨年12月に来日、今年4月下旬に安倍首相が訪日
- ・「親日家」だが、領土問題解決は長期的視野






NATOの東端

NATO加盟国
 独立国家共同体(CIS)
 旧ソ連
 上海協力機構

冷戦終結後、西側の軍事機構のみ残存。ソ連崩壊後、NATOがロシアの影響圏に迫ることへの反発。



東西ウクライナ、EUとロシアが綱引き

西派	東派
親欧州	親ロシア
ポーランドなど	文化・歴史 ロシア
ウクライナ語	主な言語 ロシア語



EU



プーチン
大統領



ウクライナ
ヤヌコビッチ
大統領
2017/4/13



動く
極東

2017/4/13

領土問題の解決

中国とは領土
ノルウェーとは大陸棚
折半

では
北方領土は？
「引き分け」とは何か？

北方領土「引き分け」に

最終決着意欲

プーチン首相 本社主催「ラウンドテーブル」で発言

2017年 4月12日
金曜日

朝日新聞

Giclef

柔道家・プーチン
だが.....
二島さえ
難しい現実

2013 02 20
安倍首相訪口の露払いで
森喜朗元首相がプーチン訪問

2015 08 25 小ドバイでプーチン首相
再び北方領土へ(8月22日)

2016 08 31
「ふるさと自慢」外交なんて
聞いたことないが ま、行ってみようか

領土に結びつけたい日本 経済協力優先のロシア

領土交渉 険しさ鮮明 時刻

二人の同床異夢

日本
安倍首相

領土交渉を断る口実には不都合がない、
私たちの手で領土を返さなければならない。その
領土交渉を断る口実には不都合がない。

北方領土で共同経済活動を特別合意は、
平等な関係に求めた要求を、多くは、この部
隊で、領土交渉を断る口実には不都合がない。

ロシア
プーチン大統領

(両国では領土に領土交渉が行きませんが)
領土を返さなければ経済協力は進められない

協議されたすべての問題について、ビシネ
スに有利な関係を築く。経済的アプローチに感服の
意を表明します

項目	日本	ロシア
領土交渉	7%	14%
経済協力	29%	48%
領土交渉	19%	15%
経済協力	11%	19%
領土交渉	16%	0%
経済協力	3%	0%
領土交渉	0%	0%
経済協力	0%	0%

2016年12月17日 朝日新聞朝刊

ちなみに
日本のロシア観

いわゆる「タタールのくびき」

WORLD NAVIGATOR
世界地図 国名で検索 使い方 フォーラム ニュース ギャラリー

キプチャック汗国
(13～15世紀)



キプチャク・ハン国

2017/4/13

司馬遼太郎『ロシアについて 北方の原形』
(文芸春秋 1986年)



◆ヨーロッパを真にヨーロッパたらしめたルネサンスの200年という間、ロシアはひとり「タタールのくびき」によって、その動き、影響から遮断されつづけたのです。 **アジア的要素**

◆ロシア世界は、西方からみれば、二重にも三重にも特異な世界たがざるをえなかったことを、ロシアというものの原風景として考えておく必要があるのではないのでしょうか。 **小話「ロシアは欧州に入れない。欧州は狭すぎる」**

◆外敵を異様におそれるだけでなく、病的な外国への猜疑心、そして潜在的な征服欲、また火器への異常信仰、それらすべてがキプチャック汗国の支配と被支配の文化遺産だと思えなくはないのです。 **北大西洋条約機構(NATO) 東方拡大への反発**

◆ロシアの場合、原形として過剰なほどに大砲がすぎて、無用なほどに防衛本能がつよかったことを思わせる。むしろ、いまもこの遺伝病はつづいている。 **核大国**

◆ロシアは異民族地帯に乱がおこったときに、救援をくる一派の勢力に加担し、その一派から出兵を要請されたとして出兵し、そのあと「法を改め政を匡す」(ロシア領にする)というものである。その伝統はその後もつづき、いまもつづいている。 **ウクライナ・クリミア併合**

止

2017/4/13